

令和元年度 第1回鹿児島市男女共同参画審議会 会議概要

日 時	令和元年8月22日(木) 14時05分～15時35分
場 所	サンエールかごしま5階 特別会議室
出席者	委員12名 事務局5名 (委員) 山田委員(会長)、石走委員、梅澤委員、大重委員、大庭委員、竹林委員、黒岩委員、田平委員、道免委員、瀧上委員、宮内委員、渡委員 (欠席: 川崎委員、川畑委員、神戸委員、笹川委員(副会長)、志賀委員、竹田委員、中崎委員、村山委員) (事務局) 市民局長、市民文化部長、男女共同参画推進課長、同課係長、他1名
会次第	1 開会 2 新委員への委嘱状の交付 3 議事 (1) 本市の男女共同参画の推進状況について ①本市における女性の公職参画状況 ②第2次男女共同参画計画に基づく平成30年度事業実施状況及び令和元年度事業実施計画、指標の達成状況 4 女性活躍アドバイザーとの意見交換 5 閉会
議事概要	<p>1. 本市の男女共同参画の推進状況について</p> <p>① 本市における女性の公職参画状況</p> <p>○国の第4次男女共同参画基本計画の中でも、防災会議にもっと女性を入れて女性の視点から防災対策に力をいれるべきだと強調されている。市としてもぜひ防災分野への女性の参画に力を入れてほしい。</p> <p>② 第2次男女共同参画計画に基づく平成30年度事業実施状況及び令和元年度事業実施計画、指標の達成状況</p> <p>○共生社会への対応は男女共同参画の視点からも重要な問題であり、きめ細かく課題を拾っていかないといけない。次期計画に生かすような形で進めていただきたい。</p> <p>○ジェンダー・ギャップ指数の経済、教育、健康、政治の4分野に合わせて本市の状況を調べてみたら、国際的な基準と重ねた本市の姿が見えて問題がクリアになるのではないかと。</p> <p>2. 女性活躍アドバイザーとの意見交換</p> <p>◇鹿児島市は多くの施策を様々な形で実施しているが、そのことを市民に十分に伝えられているのか疑問だ。一生懸命探せば見つかるのだけれども、いざ問題に直面したときに情報を探し当てるのが難しい。</p> <p>○女性が管理職や経営職を目指すためにはまず何を学ばないといけないのか。そこから学べる場があるとよい。</p> <p>◇この会は女性が多いので、気負わずに話をする事ができた。圧倒的に男性が多い会議では、もの言う女は嫌われるのではないかという意識が働く。そのようなことを感じずにすむ会議が増えてほしい。</p> <p>○鹿児島の企業は、女性活躍イコール「女性の仕事と子育ての両立」という考えの方が多いうのだが、それはもう古く、今は両立支援もしながら色々な仕事の経験を女性に積みせ、管理職育成まで考えてもらうのが重要になっている。</p> <p>○鹿児島県は病院等が多いので女性管理職の割合はそこまで低くないが、女性管理職を有する企業の割合は低い。女性管理職の裾野を広げていきたい。</p>
○委員 ◇女性活躍 アドバイザー	